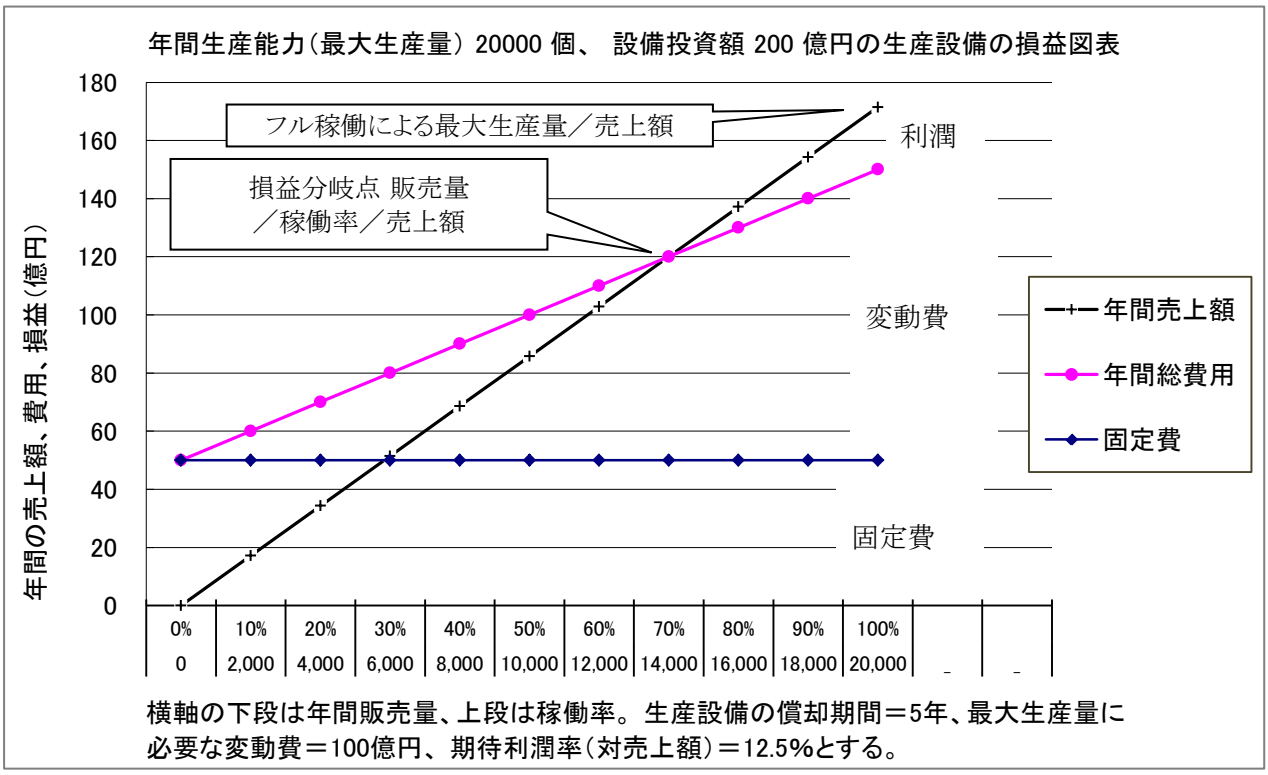
年間生産能力（最大生産量） 20000 個、 設備投資額 200 億円の生産設備の損益図表

maxSx	生産する製品にたいする期待最大年間販売量	20000	個	
I	上記の生産に必要な生産能力のための設備投資額(専用機＋建物など)	200	億円	
dT	生産する製品の予想寿命＝生産設備の償却期間	5	年	
dC	生産設備の年間減価償却費＝設備投資額／償却期間	40	億円	
fLC	賃金(固定費)＝200人×500万円	10	億円	
fC	(年間)固定費＝年間減価償却費＋賃金(固定費)	50	億円	
vC	(最大生産量に必要な)変動費＝原材料費＋賃金(変動費)	100	億円	
π'	期待利潤率(対売上額)＝ 0.125	12.5	%	
maxSp	期待売上額＝年間総費用(fC+vC)＋期待利潤額π	171.43	億円	固定費率＝
p	設定価格＝期待売上額／最大年間販売量	85.71	万円	29.2%
BEPp	損益分岐点＝固定費／(1－(変動費／売上額))	120.0	億円	
BEPx	損益分岐点販売量＝損益分岐点／設定価格	14,000	個	

	年間販売量	年間生産量	稼働率	固定費	変動費	年間総費用 固定費＋変動費	年間売上額	利潤	売上額利潤率	平均費用 総費用÷生産量	限界費用
	個	個	%	億円	億円	億円	億円	億円	%	万円	万円
0	0	0	0%	50	0	50	0.0				
1	2,000	2,000	10%	50	10	60	17.1	−42.9	−250.00%	300.00	50.0
2	4,000	4,000	20%	50	20	70	34.3	−35.7	−104.17%	175.00	50.0
3	6,000	6,000	30%	50	30	80	51.4	−28.6	−55.56%	133.33	50.0
4	8,000	8,000	40%	50	40	90	68.6	−21.4	−31.25%	112.50	50.0
5	10,000	10,000	50%	50	50	100	85.7	−14.3	−16.67%	100.00	50.0
6	12,000	12,000	60%	50	60	110	102.9	−7.1	−6.94%	91.67	50.0
7	14,000	14,000	70%	50	70	120	120.0	0.0	0.00%	85.71	50.0
8	16,000	16,000	80%	50	80	130	137.1	7.1	5.21%	81.25	50.0
9	18,000	18,000	90%	50	90	140	154.3	14.3	9.26%	77.78	50.0
10	20,000	20,000	100%	50	100	150	171.4	21.4	12.50%	75.00	50.0
	-	-									
	-	-									

限界費用＝(総費用の増加分)／(生産量の増加分)。



横軸の下段は年間販売量、上段は稼働率。生産設備の償却期間＝5年、最大生産量に必要な変動費＝100億円、期待利潤率(対売上額)＝12.5%とする。